



各位

平成 24 年 1 月 13 日
会社名 三 櫻 工 業 株 式 会 社
代表者名 取 締 役 社 長 竹 田 陽 三
(コード番号 6584 東証第一部)
問合せ先 取締役執行役員
財務管理部長 篠原 良幸
(TEL 0280-33-1121)

(訂正)「平成 21 年 3 月期 第 2 四半期 決算短信」の一部訂正について

当社は、本日付「訂正有価証券報告書等の提出及び過年度決算短信等の一部訂正に関するお知らせ」で開示いたしましたとおり、過年度の決算を訂正することといたしました。

このため、平成 20 年 10 月 29 日に発表いたしました「平成 21 年 3 月期 第 2 四半期 決算短信」の記載内容を一部訂正いたしましたので下記の通りお知らせいたします。

訂正事項

- ・ サマリー情報 1. 平成 21 年 3 月期第 2 四半期の連結業績
- ・ 添付資料 【定性的情報・財務諸表等】
 1. 連結経営成績に関する定性的情報
 2. 連結財政状態に関する定性的情報
 5. 四半期連結財務諸表「参考資料」
前四半期に係る財務諸表等

訂正箇所につきましては_を付して表示しております。

(訂正前)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成 21 年 3 月期第 2 四半期の連結業績(平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21 年 3 月期第 2 四半期	46,750	0.9	<u>2,320</u>	<u>13.5</u>	<u>2,342</u>	<u>13.7</u>	<u>1,313</u>	<u>32.3</u>
20 年 3 月期第 2 四半期	46,325	15.6	<u>2,044</u>	<u>44.2</u>	<u>2,059</u>	<u>55.5</u>	<u>992</u>	<u>168.6</u>

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21 年 3 月期第 2 四半期	<u>37.11</u>	—
20 年 3 月期第 2 四半期	<u>27.78</u>	<u>27.74</u>

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21 年 3 月期第 2 四半期	<u>72,516</u>	<u>35,274</u>	<u>46.1</u>	<u>950.19</u>
20 年 3 月期	<u>71,248</u>	<u>34,932</u>	<u>46.3</u>	<u>930.07</u>

(参考) 自己資本 21 年 3 月期 第 2 四半期 33,411 百万円 20 年 3 月期 32,983 百万円

(訂正後)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成 21 年 3 月期第 2 四半期の連結業績(平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21 年 3 月期第 2 四半期	46,750	0.9	<u>2,318</u>	<u>13.3</u>	<u>2,340</u>	<u>13.5</u>	<u>1,312</u>	<u>32.0</u>
20 年 3 月期第 2 四半期	46,325	15.6	<u>2,046</u>	<u>44.4</u>	<u>2,062</u>	<u>55.7</u>	<u>994</u>	<u>168.9</u>

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21 年 3 月期第 2 四半期	<u>37.08</u>	—
20 年 3 月期第 2 四半期	<u>27.82</u>	<u>27.79</u>

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21 年 3 月期第 2 四半期	<u>72,687</u>	<u>35,023</u>	<u>45.6</u>	<u>943.05</u>
20 年 3 月期	<u>71,417</u>	<u>34,682</u>	<u>45.8</u>	<u>923.02</u>

(参考) 自己資本 21 年 3 月期 第 2 四半期 33,160 百万円 20 年 3 月期 32,733 百万円

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(訂正前)

当第2四半期累計期間における国内経済は、原油・原材料価格の上昇が進展し、消費者物価も上昇基調で推移しました。また、サブプライムローン問題に端を発する米国金融危機の影響を受け、景気の減速懸念が強まってまいりました。

海外におきましては、米国経済は、金融危機の影響による景気の後退が一層鮮明になり、欧州経済も景気の不透明感が高まりました。アジア経済につきましては、中国などでは景気の拡大が続きましたが、一部に景気減速の動きが出てまいりました。

自動車業界におきましては、ガソリン価格の高騰に加えて、世界的な景気減速により自動車の生産台数が減少傾向にあるなど、厳しい事業環境となりました。

このような経済状況のもとで、当社グループは主力製品である自動車・輸送用機器用配管製品ならびに自動車用樹脂製品の新規受注、受注拡大に取り組むとともに、国内外の子会社・関連会社との企業ネットワークを使った受注活動を展開いたしました。

北米・中南米地区の中核拠点であるサンオー アメリカ Inc. は、米国の自動車減産の影響等を受けながらも、回復基調が鮮明になってきました。また、グループ全体で生産性の向上と原価低減等を推進し、グローバルでの収益の確保に努めてまいりました。

当第2四半期累計期間の経営成績は、売上高は、前年同期と比べて0.9%増加し467億50百万円となりました。経常利益は、前年同期と比べて13.7%増加し23億42百万円、四半期純利益は、前年同期と比べて32.3%増加し13億13百万円となりました。

製品別では、エンジンシステム向けのブレイジング製品（燃料噴射用、冷却水循環用、オイル冷却用等）や樹脂製品（クイックコネクタ、樹脂チューブ、多層樹脂チューブ等）、環境規制対策向け製品（フューエル・インジェクションレール）の売上げが、それぞれ前年同期に比べて増加いたしました。主力製品である各種チューブ及び車輛配管製品（ブレーキ・燃料配管用等）につきましては、前年同期並みの売上げを確保いたしましたものの、車輛安全製品（シートベルト用）の売上げは、前年同期を下回る結果となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

売上高は、前年同期と比べて3.3%増加し259億31百万円となりました。しかしながら、営業利益につきましては、原価低減に取り組みましたものの原材料費用の高騰等により前年同期と比べて14.8%減少し、10億15百万円となりました。

②北米・中南米

米国の景気減速の影響による自動車生産台数の減少等により、売上高は、前年同期と比べて7.8%減少し118億81百万円にとどまりました。一方、営業利益につきましては、サンオー アメリカ Inc. の収益改善効果により、前年同期と比べて407.7%増加の4億26百万円となりました。

③その他

(欧州)

ハンガリーのサンオー マジャーlkft. の本格稼働により、売上高は、前年同期と比べて5.9%増加し、27億55百万円、営業利益は、前年同期と比べて47.4%増加の2億50百万円と増収増益となりました。

(中国・アジア)

中国における生産・販売が好調に推移したことから、売上高は、前年同期と比べて7.9%増加し61億84百万円、営業利益につきましては、前年同期と比べて5.1%増加し6億29百万円と増収増益となりました。

(訂正後)

当第2四半期累計期間における国内経済は、原油・原材料価格の上昇が進展し、消費者物価も上昇基調で推移しました。また、サブプライムローン問題に端を発する米国金融危機の影響を受け、景気の減速懸念が強まってきました。

海外におきましては、米国経済は、金融危機の影響による景気の後退が一層鮮明になり、欧州経済も景気の不透明感が高まりました。アジア経済につきましては、中国などでは景気の拡大が続きましたが、一部に景気減速の動きが出てまいりました。

自動車業界におきましては、ガソリン価格の高騰に加えて、世界的な景気減速により自動車の生産台数が減少傾向にあるなど、厳しい事業環境となりました。

このような経済状況のもとで、当社グループは主力製品である自動車・輸送用機器用配管製品ならびに自動車用樹脂製品の新規受注、受注拡大に取り組むとともに、国内外の子会社・関連会社との企業ネットワークを使った受注活動を展開いたしました。

北米・中南米地区の中核拠点であるサンオー アメリカ Inc. は、米国の自動車減産の影響等を受けながらも、回復基調が鮮明になってきました。また、グループ全体で生産性の向上と原価低減等を推進し、グローバルでの収益の確保に努めてまいりました。

当第2四半期累計期間の経営成績は、売上高は、前年同期と比べて0.9%増加し467億50百万円となりました。経常利益は、前年同期と比べて13.5%増加し23億40百万円、四半期純利益は、前年同期と比べて32.0%増加し13億12百万円となりました。

製品別では、エンジンシステム向けのブレイジング製品（燃料噴射用、冷却水循環用、オイル冷却用等）や樹脂製品（クイックコネクター、樹脂チューブ、多層樹脂チューブ等）、環境規制対策向け製品（フューエル・インジェクションレール）の売上げが、それぞれ前年同期に比べて増加いたしました。主力製品である各種チューブ及び車輛配管製品（ブレーキ・燃料配管用等）につきましては、前年同期並みの売上げを確保いたしましたものの、車輛安全製品（シートベルト用）の売上げは、前年同期を下回る結果となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

売上高は、前年同期と比べて3.3%増加し259億31百万円となりました。しかしながら、営業利益につきましては、原価低減に取り組みましたがの原材料費用の高騰等により前年同期と比べて15.2%減少し、10億13百万円となりました。

②北米・中南米

米国の景気減速の影響による自動車生産台数の減少等により、売上高は、前年同期と比べて7.8%減少し118億81百万円にとどまりました。一方、営業利益につきましては、サンオー アメリカ Inc. の収益改善効果により、前年同期と比べて407.7%増加の4億26百万円となりました。

③その他

(欧州)

ハンガリーのサンオー マジャールkft. の本格稼働により、売上高は、前年同期と比べて5.9%増加し、27億55百万円、営業利益は、前年同期と比べて47.4%増加の2億50百万円と増収増益となりました。

(中国・アジア)

中国における生産・販売が好調に推移したことから、売上高は、前年同期と比べて7.9%増加し61億84百万円、営業利益につきましては、前年同期と比べて5.1%増加し6億29百万円と増収増益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(訂正前)

当第2四半期末の総資産は725億16百万円となり、前連結会計年度末に比べて12億69百万円増加しました。主な要因は、現金及び預金の増加7億98百万円、売上債権の増加2億84百万円、有形固定資産の増加4億65百万円等であり、

負債合計は372億42百万円となり、前連結会計年度末に比べて9億26百万円増加しました。主な要因は、仕入債務の増加4億86百万円、借入金の増加5億18百万円等であり、

純資産は352億74百万円となり、前連結会計年度末に比べて3億42百万円増加しました。主な要因は、四半期純利益を13億13百万円計上、配当金の支払により2億84百万円減少、自己株式の取得により1億75百万円減少、為替換算調整勘定が4億64百万円減少したこと等によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動により得られたキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が22億57百万円、減価償却費が22億92百万円、売上債権・たな卸資産の増加による資金減が7億90百万円、仕入債務の増加による資金増が8億89百万円、法人税等の支払が8億29百万円などにより、39億64百万円となりました。

投資活動に使用された資金は、有形固定資産の取得による支出34億25百万円等により、35億59百万円となりました。

財務活動により得られた資金は、借入金の増加により9億15百万円、自己株式の取得による減少1億75百万円、配当金の支払による減少2億84百万円等により、4億52百万円となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物の当第2四半期末残高は、前連結会計年度末と比較して7億98百万円増加し、60億52百万円となりました。

(訂正後)

当第2四半期末の総資産は726億87百万円となり、前連結会計年度末に比べて12億69百万円増加しました。主な要因は、現金及び預金の増加7億98百万円、売上債権の増加2億84百万円、有形固定資産の増加4億65百万円等であり、

負債合計は376億64百万円となり、前連結会計年度末に比べて9億28百万円増加しました。主な要因は、仕入債務の増加4億86百万円、借入金の増加5億18百万円等であり、

純資産は350億23百万円となり、前連結会計年度末に比べて3億41百万円増加しました。主な要因は、四半期純利益を13億12百万円計上、配当金の支払により2億84百万円減少、自己株式の取得により1億75百万円減少、為替換算調整勘定が4億64百万円減少したこと等によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動により得られたキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が22億55百万円、減価償却費が22億92百万円、売上債権・たな卸資産の増加による資金減が7億90百万円、仕入債務の増加による資金増が8億89百万円、法人税等の支払が8億29百万円などにより、39億64百万円となりました。

投資活動に使用された資金は、有形固定資産の取得による支出34億25百万円等により、35億59百万円となりました。

財務活動により得られた資金は、借入金の増加により9億15百万円、自己株式の取得による減少1億75百万円、配当金の支払による減少2億84百万円等により、4億52百万円となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物の当第2四半期末残高は、前連結会計年度末と比較して7億98百万円増加し、60億52百万円となりました。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表 (訂正前)

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,183	5,385
受取手形及び売掛金	17,686	17,402
製品	2,290	2,266
原材料	4,085	3,833
仕掛品	2,200	2,391
貯蔵品	616	643
繰延税金資産	369	370
その他	1,759	2,037
流動資産合計	35,188	34,326
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,458	13,302
機械装置及び運搬具	45,534	44,722
工具、器具及び備品	6,556	6,161
土地	3,436	3,504
リース資産	31	—
建設仮勘定	1,676	1,648
減価償却累計額	△41,173	△40,172
有形固定資産合計	29,629	29,164
無形固定資産		
のれん	319	411
その他	280	367
無形固定資産合計	598	778
投資その他の資産		
投資有価証券	4,650	4,554
繰延税金資産	1,981	1,951
その他	469	473
投資その他の資産合計	7,100	6,978
固定資産合計	37,327	36,920
繰延資産	1	1
資産合計	72,516	71,248

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,883	15,397
短期借入金	5,676	5,890
未払金	2,457	2,691
未払法人税等	822	787
賞与引当金	660	641
その他	1,470	1,478
流動負債合計	<u>26,967</u>	<u>26,884</u>
固定負債		
長期借入金	3,734	3,002
退職給付引当金	6,248	6,182
役員退職慰労引当金	224	247
その他	69	—
固定負債合計	<u>10,275</u>	<u>9,431</u>
負債合計	<u>37,242</u>	<u>36,315</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,481	3,481
資本剰余金	3,031	3,031
利益剰余金	27,532	26,502
自己株式	△1,268	△1,093
株主資本合計	<u>32,777</u>	<u>31,922</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,607	1,554
繰延ヘッジ損益	39	55
為替換算調整勘定	△1,012	△548
評価・換算差額等合計	<u>635</u>	<u>1,061</u>
少数株主持分	1,863	1,949
純資産合計	<u>35,274</u>	<u>34,932</u>
負債純資産合計	<u>72,516</u>	<u>71,248</u>

(訂正後)

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,183	5,385
受取手形及び売掛金	17,686	17,402
製品	2,290	2,266
原材料	4,085	3,833
仕掛品	2,200	2,391
貯蔵品	616	643
繰延税金資産	369	370
その他	1,759	2,037
流動資産合計	35,188	34,326
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,458	13,302
機械装置及び運搬具	45,534	44,722
工具、器具及び備品	6,556	6,161
土地	3,436	3,504
リース資産	31	—
建設仮勘定	1,676	1,648
減価償却累計額	△41,173	△40,172
有形固定資産合計	29,629	29,164
無形固定資産		
のれん	319	411
その他	280	367
無形固定資産合計	598	778
投資その他の資産		
投資有価証券	4,650	4,554
繰延税金資産	2,151	2,121
その他	469	473
投資その他の資産合計	7,270	7,148
固定資産合計	37,497	37,090
繰延資産	1	1
資産合計	72,687	71,417

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,883	15,397
短期借入金	5,676	5,890
未払金	2,457	2,691
未払法人税等	822	787
賞与引当金	660	641
その他	1,470	1,478
流動負債合計	<u>26,967</u>	<u>26,884</u>
固定負債		
長期借入金	3,734	3,002
退職給付引当金	6,670	6,602
役員退職慰労引当金	224	247
その他	69	—
固定負債合計	<u>10,697</u>	<u>9,851</u>
負債合計	<u>37,664</u>	<u>36,735</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,481	3,481
資本剰余金	3,031	3,031
利益剰余金	27,281	26,252
自己株式	△1,268	△1,093
株主資本合計	<u>32,526</u>	<u>31,672</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,607	1,554
繰延ヘッジ損益	39	55
為替換算調整勘定	△1,012	△548
評価・換算差額等合計	<u>635</u>	<u>1,061</u>
少数株主持分	1,863	1,949
純資産合計	<u>35,023</u>	<u>34,682</u>
負債純資産合計	<u>72,687</u>	<u>71,417</u>

(2) 四半期連結損益計算書
 四半期連結損益計算書 (累計期間)
 (訂正前)

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
売上高	46,750
売上原価	40,479
売上総利益	6,271
販売費及び一般管理費	3,951
営業利益	2,320
営業外収益	
受取利息	15
受取配当金	52
為替差益	131
その他	148
営業外収益合計	346
営業外費用	
支払利息	222
その他	102
営業外費用合計	324
経常利益	2,342
特別損失	
前期損益修正損	71
固定資産売却損	14
特別損失合計	85
税金等調整前四半期純利益	2,257
法人税、住民税及び事業税	830
法人税等調整額	△15
法人税等合計	815
少数株主利益	128
四半期純利益	1,313

(訂正後)

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	46,750
売上原価	<u>40,496</u>
売上総利益	<u>6,254</u>
販売費及び一般管理費	<u>3,936</u>
営業利益	<u>2,318</u>
営業外収益	
受取利息	15
受取配当金	52
為替差益	131
その他	148
営業外収益合計	<u>346</u>
営業外費用	
支払利息	222
その他	102
営業外費用合計	<u>324</u>
経常利益	<u>2,340</u>
特別損失	
前期損益修正損	71
固定資産売却損	14
特別損失合計	<u>85</u>
税金等調整前四半期純利益	<u>2,255</u>
法人税、住民税及び事業税	830
法人税等調整額	<u>△16</u>
法人税等合計	<u>815</u>
少数株主利益	<u>128</u>
四半期純利益	<u>1,312</u>

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書
(訂正前)

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	2,257
減価償却費	2,292
のれん償却額	93
受取利息及び受取配当金	△67
支払利息	222
売上債権の増減額 (△は増加)	△632
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△158
仕入債務の増減額 (△は減少)	889
その他	56
小計	4,952
利息及び配当金の受取額	67
利息の支払額	△226
法人税等の支払額	△829
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,964
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△3,425
投資有価証券の取得による支出	△7
その他	△127
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,559
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	1,920
短期借入金の返済による支出	△1,851
長期借入れによる収入	1,722
長期借入金の返済による支出	△876
自己株式の取得による支出	△175
配当金の支払額	△284
少数株主への配当金の支払額	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	452
現金及び現金同等物に係る換算差額	△59
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	798
現金及び現金同等物の期首残高	5,254
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,052

(訂正後)

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	2,255
減価償却費	2,292
のれん償却額	93
受取利息及び受取配当金	△67
支払利息	222
売上債権の増減額 (△は増加)	△632
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△158
仕入債務の増減額 (△は減少)	889
その他	58
小計	4,952
利息及び配当金の受取額	67
利息の支払額	△226
法人税等の支払額	△829
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,964
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△3,425
投資有価証券の取得による支出	△7
その他	△127
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,559
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	1,920
短期借入金の返済による支出	△1,851
長期借入れによる収入	1,722
長期借入金の返済による支出	△876
自己株式の取得による支出	△175
配当金の支払額	△284
少数株主への配当金の支払額	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	452
現金及び現金同等物に係る換算差額	△59
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	798
現金及び現金同等物の期首残高	5,254
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,052

(5) セグメント情報

【所在地別セグメント情報】

(訂正前)

	日本 (百万円)	北米・中南米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	25,931	11,881	8,938	46,750	—	46,750
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	15,050	3,007	1,519	19,576	△19,576	—
計	40,980	14,888	10,458	66,326	△19,576	—
営業利益	1,015	426	879	2,320	—	2,320

- (注) 1. 国又は地域は、地理的接近度により区分しております。
2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。
(1) 北米・中南米…アメリカ・カナダ・メキシコ・ブラジル
(2) その他…アジア・ヨーロッパ地域

(訂正後)

	日本 (百万円)	北米・中南米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	25,931	11,881	8,938	46,750	—	46,750
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	15,050	3,007	1,519	19,576	△19,576	—
計	40,980	14,888	10,458	66,326	△19,576	—
営業利益	1,013	426	879	2,318	—	2,318

- (注) 1. 国又は地域は、地理的接近度により区分しております。
2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。
(1) 北米・中南米…アメリカ・カナダ・メキシコ・ブラジル
(2) その他…アジア・ヨーロッパ地域

「参考資料」

前年同四半期にかかる財務諸表

(1) 中間連結損益計算書

(訂正前)

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	
	金額 (百万円)	百分比 (%)
売上高	46,325	100.0
売上原価	40,385	87.2
売上総利益	5,940	12.8
販売費及び一般管理費	3,896	8.4
営業利益	2,004	4.4
営業外収益	344	0.7
受取利息	14	
受取配当金	55	
為替差益	119	
その他	155	
営業外費用	328	0.7
支払利息	274	
その他	54	
経常利益	2,059	4.4
特別利益	1	0.0
固定資産売却益	1	
特別損失	77	0.2
固定資産除却損	33	
その他	44	
税金等調整前中間純利益	1,983	4.3
法人税、住民税及び事業税	777	1.7
法人税等調整額	△13	△0.0
少数株主利益	226	0.5
中間純利益	992	2.1

(訂正後)

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	
	金額 (百万円)	百分比 (%)
売上高	46,325	100.0
売上原価	40,399	87.2
売上総利益	5,926	12.8
販売費及び一般管理費	3,879	8.4
営業利益	2,046	4.4
営業外収益	344	0.7
受取利息	14	
受取配当金	55	
為替差益	119	
その他	155	
営業外費用	328	0.7
支払利息	274	
その他	54	
経常利益	2,062	4.5
特別利益	1	0.0
固定資産売却益	1	
特別損失	77	0.2
固定資産除却損	33	
その他	44	
税金等調整前中間純利益	1,986	4.3
法人税、住民税及び事業税	777	1.7
法人税等調整額	△12	△0.0
少数株主利益	226	0.5
中間純利益	994	2.1

(2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書
(訂正前)

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額 (百万円)
1 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	1,983
減価償却費	1,943
のれん償却費	94
有形固定資産売却益	△1
投資有価証券評価損	0
有形固定資産除却損	33
退職給付引当金の増加額	26
受取利息及び受取配当金	△70
支払利息	274
売上債権の増減額	△1,014
たな卸資産の増減額	396
仕入債務の増減額	951
その他	△681
小計	3,935
利息及び配当金の受取額	70
利息の支払額	△275
法人税等の支払額	△1,180
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,550
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△4,074
有形固定資産の売却による収入	11
投資有価証券の取得による支出	△2
その他	△69
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,134

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額 (百万円)
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入の純増減額	2,269
長期借入金による収入	726
長期借入金の返済による支出	△319
親会社による配当金の支払額	△292
自己株式の取得及び売却	△878
その他	△30
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,476
4 現金及び現金同等物に係る換算差額	98
5 現金及び現金同等物の増加額	△9
6 現金及び現金同等物の期首残高	4,087
7 新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高	101
8 現金及び現金同等物の中間期末残高	4,179

(訂正後)

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額 (百万円)
1 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	1,986
減価償却費	1,943
のれん償却費	94
有形固定資産売却益	△1
投資有価証券評価損	0
有形固定資産除却損	33
退職給付引当金の増加額	26
受取利息及び受取配当金	△70
支払利息	274
売上債権の増減額	△1,014
たな卸資産の増減額	396
仕入債務の増減額	951
その他	△683
小計	3,935
利息及び配当金の受取額	70
利息の支払額	△275
法人税等の支払額	△1,180
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,550
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△4,074
有形固定資産の売却による収入	11
投資有価証券の取得による支出	△2
その他	△69
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,134

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額 (百万円)
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入の純増減額	2,269
長期借入金による収入	726
長期借入金の返済による支出	△319
親会社による配当金の支払額	△292
自己株式の取得及び売却	△878
その他	△30
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,476
4 現金及び現金同等物に係る換算差額	98
5 現金及び現金同等物の増加額	△9
6 現金及び現金同等物の期首残高	4,087
7 新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高	101
8 現金及び現金同等物の中間期末残高	4,179

(3) セグメント情報

[所在地別セグメント情報]

(訂正前)

前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

	日本 (百万円)	北米・中南米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	25,112	12,882	8,331	46,325	—	46,325
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	10,509	2,462	1,501	14,472	△14,472	—
計	35,621	15,343	9,833	60,797	△14,472	46,325
営業費用	34,429	15,260	9,065	58,753	△14,472	44,281
営業利益	1,192	84	768	2,044	—	2,044

- (注) 1. 国又は地域は、地理的接近度により区分しております。
2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。
(1) 北米・中南米…アメリカ・カナダ・メキシコ・ブラジル
(2) その他…アジア・ヨーロッパ地域

(訂正後)

前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

	日本 (百万円)	北米・中南米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	25,112	12,882	8,331	46,325	—	46,325
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	10,509	2,462	1,501	14,472	△14,472	—
計	35,621	15,343	9,833	60,797	△14,472	46,325
営業費用	34,429	15,260	9,065	58,753	△14,472	44,281
営業利益	1,194	84	768	2,046	—	2,046

- (注) 1. 国又は地域は、地理的接近度により区分しております。
2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。
(1) 北米・中南米…アメリカ・カナダ・メキシコ・ブラジル
(2) その他…アジア・ヨーロッパ地域